☆☆☆

山都町立矢部小学校　学校だより

自分らしく～Be Unique～

矢部小HP　　令和６年４月１０日（水）　　第２号
２次元コード゛←カラー閲覧できます
校　長　池部　聖吾智（みわとも）

☆☆☆

新入生42名を迎えての入学式

　山都町内で小・中・高校の入学式が行われました。矢部中・矢部高でも本校とほぼ同じ新入生の数だったようです。

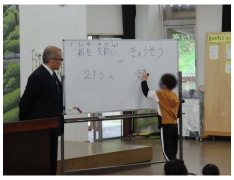
　矢部中学校の入学式の前に、来賓が集まる控室でそのことが話題になり、「町の活性化に向けての取組の必要性」について考えさせられました。

　新入生は、なれない環境の中でしたが、先生方のサポートもあり、落ち着いた態度で式に参加できていました。

　今回は、在校生を代表して６年生だけが参加しましたが、式中の態度や姿勢はすばらしく、児童代表の挨拶も「ノー原稿」で行うなど、頼もしい学年だなと感じました。

　片付けの時に、「校長先生、今日の分の代日ください」と言う子がいて笑ってしまいました。「今日は平日のため、代休はありませーん！笑」

始業式の校長講話から　　Ｒ６年度学校教育目標は「共創～共に学び、共に育つ～」



　始業式の校長講話は、児童にとっては「最初の授業」。今回は①「新生・矢部小学校」②入学式で話す内容について③学校教育目標についての３本立ての構成です。②では、式に参加する６年生に「式の中で新入生にあいさつの見本をするか、しないか」を選ばせました。しばらく考え「やる」を選択しました。※式ではシッカリと期待に応えてくれました。③では、教育目標をひらがなで示し、当てはまる漢字を考えさせました。２人に板書させました。子どもが書いたのは「競走」（※私は「競争」が出るだろうと予想）正解は「共創」です。１人での学びには限界があります。いろんな人の考え方に出会い、共に学び、共に育ってほしいという願いを込めたワードです！

矢部抄

　始業式の朝、子どもたちがどんな表情で登校してくるのかが気がかりだった。私はとびっきりの笑顔で迎えようと横断旗を持ってガソリンスタンド交差点に向かった▼心配は杞憂に終わった。子どもたちは笑顔で、大きな声で、帽子をとって挨拶してくれた。潤徳小出身の子たちもバスの中から私の姿を見つけると元気よく手を振ってくれた。良かった！いいスタートが切れた▼就任式では、期待？に応え錦鯉ネタ「こ・ん・に・ち・はー」そして斉藤さんネタ（ジャケット内側に名前を忍び込ませる）を披露した▼「校長室に遊びに来ていいよ（関所を通過する義務アリ）」と話したら、子どもたちはお題の「私の名前をフルネームで言う」をクリアすべく、私に会うと名札を覗き込んできた。しかし、イジワルな私はサッと隠した笑。こんなカワイイ子どもたちと共に楽しい学校にしたい！